

令和7年度ふるさと意識醸成・定住支援推進事業業務委託 質問回答書

質問 No.	項目	質問内容	回答
1	仕様書2 事業内容 (1) 高校生にむけた地域理解の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・開催は学校内か ・授業中の平日時間帯か 最大何分の場合なのか ・対象とする学年は何年生で、何名が対象か (1クラス? 1学年?) ・希望制での参加か、全員が参加か ・過去類似の取り組みがあれば教えていただきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校若しくは市の施設等を想定しています。 ・休日を想定しています。時間は120分程度です。 ・対象は全学年です。 ・希望制です。 ・行政で実施した事業ではないが、昨年度市内高校で卒業生講師による同様の取り組みが開催された。多数のブースを設け生徒たちが興味のあるブースを回り、先輩から仕事に関する様々な話を聞き仕事や役割について知るとともに、卒業生との交流を深める取り組みを行いました。
2	仕様書2 事業内容 (2) 若者の定住促進に向けた地域との交流機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・経費から飲食を提供することは可能か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不可とします。
3	仕様書2 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・マッチング支援をする企業のネットワークは既存の自治体側のものを活用できるのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のネットワークはないが、今後新たに構築していくことを想定しています。

	(3)若者や女性の地域参画支援とコミュニティ形成	<p>か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発信やコミュニティ維持のために、既存のSNSアカウントを活用できるのか、新規立ち上げができるのか。 <p>また、コミュニティを維持管理するためのツールに制約はあるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ形成をしたあと、年度を跨いだ参加者のフォローについてはどのように考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アカウントは新規立ち上げを想定しています。特段制限はないが、協議の上で進めます。 ・関係性が維持できるような仕組みを構築し、コミュニティへの関心が持続するような発信を続けていきたいと考えています。
4	実施要領6 プレゼンテーション審査	<p>1人は会場に行けるのだが、もう1人はオンラインで接続は可能か。</p> <p>(既に遠方での業務があり物理的に難しい場合はどうすればいいか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原則プレゼン担当者は会場参加とします。
5	仕様書2 事業内容 (1)～(3)	<p>本事業では(1)～(3)に記載のあるそれぞれの対象者に対して、座談会の開催などを通じて交流機会を創出する認識ですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施形式(対面・オンライン) ・開催規模(参加数・申込数) ・開催予定(開催時期・実施回数) <p>についての指定はございますか？</p>	<p>実施形式は基本的に対面形式ですが、状況に応じてオンラインも想定しています。</p> <p>開催規模及び開催予定は事業毎に異なりますが、おおよそ以下のように想定しています。</p> <p>(1)高校生等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮称)先輩ぶっちゃけトーク <p>開催規模:30人程度</p> <p>開催時期:8月・11月・2月</p>

			<p>実施回数：3回程度</p> <p>(2) 大学生等</p> <ul style="list-style-type: none">・交流会 開催規模：30人程度 開催時期：8月・2月 実施回数：2回程度・企業セミナー 開催規模：20人程度 実施時期：8月・11月・2月 実施回数：3回程度 <p>(3) 若者（女性）等</p> <ul style="list-style-type: none">・座談会 開催規模：20人程度 開催時期：8月・11月・2月 実施回数：3回程度・定期会議 開催規模：20人程度 開催時期：定期開催 実施回数：4～5回程度
--	--	--	--